

車いすバスケットボール 全国選抜大会

前年の日本選手権上位チームを中心に、国内の強豪チームが優勝を目指します。ぜひ、会場に行って応援しましょう。詳しくは、

千葉市 第9回車いすバスケット



巧みな車いす操作に注目!

日時 3月7日(出)11:00~17:30
8日(日)10:00~17:00

会場 千葉ポートアリーナ

車いすバスケットボール体験会

日時 3月8日(日)13:30~14:30

定員 先着40人

申込方法 3月7日(出)12:00~17:30、8日(日)10:00~12:30に直接会場受付へ。

パラスポーツ大会応援イベント

「Go! Together! ~みんな一緒に共生する未来~」

車いすバスケットボール全国選抜大会に併せて、応援イベントを開催します。ぜひ、お越しください。

日時 3月7日(出)・8日(日)10:00~16:30

会場 千葉ポートスクエア内スカイプラザほか

内容 車いすバスケットボールの歴史紹介、ボッチャ・テコンドー競技体験、ホットチョコレートの振る舞いなど

詳しくは、千葉市 パラスポーツ大会応援イベント

問オリンピック・パラリンピック調整課

☎245-5296 ㊚245-5299

問車いすバスケットボール全国選抜大会学生実行委員会(淑徳大学内)

☎265-7911 ㊚265-9910

芸術文化新人賞の受賞者が決定

市では、将来の活躍が期待され、市にゆかりのある芸術家を表彰しています。今年度も、幅広い芸術・文化の分野から応募があり、選考の結果、新人賞2人、奨励賞1人の受賞者が決定しました。

新人賞

ジュニアコーラス フェアリーズ

(児童合唱、千葉市拠点)

基礎的な技術力が高く、地元での演奏活動を通じて千葉市に貢献しています。今後も市民が誇れる文化を発信してくれることが期待されます。



土門大士さん

(絵画、千葉市在住)

素朴なタッチを用いながら、全体として計算された空間アートとしてのまとまりを表現しています。今後もさまざまな制作活動を通じ、大成することが期待されます。



奨励賞

下野友嗣さん

(絵画、千葉市在住)

錆という素材に継続的に関心を持ち、作品の芸術性を高めています。今後も技術と表現力を磨き、更なる成長と活躍が期待されます。



問文化振興課 ☎245-5961 ㊚245-5592

杏の木の笛~ドゥドゥク~が紡ぐ 日本×アルメニアの風の音語り

昨年度芸術文化新人賞を受賞した樽見ヤスタカさんが、アルメニアの伝統楽器ドゥドゥクで、アルメニア伝承曲などを演奏します。

日時 2月1日(出)13:30~14:30

会場 生涯学習センター

内容 曲目=千の湖、夢、荒城の月~さくらさくらなど

問市文化振興財団 ☎221-2411 ㊚224-8231

2020シーズン開幕!

ジェフユナイテッド千葉

いよいよ、2020シーズンが始まります。

フクダ電子アリーナでの開幕戦は、2月23日(祝)・対FC琉球です。

悲願のJ1昇格を目指し、みんなでジェフ千葉を応援しましょう。



©1992 JEF.FC

2020フクダシートプレゼント

フクダ電子株式会社が、フクダ電子アリーナで行われるホームゲームに皆さんを招待します。席は、コーナー自由席です。

試合 3月開催のホーム戦

*試合日程・対戦チームは、ホームページでご確認の上、ご応募ください。ジェフユナイテッド千葉

対象 小・中学生と市内在住の保護者

定員 各40組80人

申込方法 2月14日(金)必着。はがきに、保護者の氏名(フリガナ)・住所・電話番号、子どもの氏名(フリガナ)・学年、試合日・対戦チームを明記して、〒260-8722千葉市役所観光MICE企画課「フクダシートプレゼント」係へ。hometown@city.chiba.lg.jpも可。当選者には、試合日の約1週間前までに入場券を送付します。

問観光MICE企画課 ☎245-5897 ㊚245-5669



九、千葉市の前途を祝う千葉市歌

1929年秋、市制施行10年を15カ月後に控えた千葉市では、市歌を懸賞募集することになりました。入賞したのは当時24歳で県立図書館に勤務する落合栄一さん。何度も書き直しているうちに締切日になってしまい、慌てながらも一気に作り上げて応募しました。意外にも



東京日日新聞千葉版1929年11月3日

入選し、市歌として用いられることは光栄であり感激していると驚きと喜びを新聞に語っています。選者であった詩人の白鳥省吾さんは同じ紙面で、詩味豊かで朗唱のたびにおのずから市民としての生活の喜びがあり、理屈ばらずに楽しく歌える点がよいと評価しています。作曲は、童謡「春よ来い」や「雀の学校」などの作曲で知られる弘田龍太郎さんをお願いすることになりました。

1930年12月2日、市制施行10周年記念祝賀式が開かれ、千葉市の前途を祝してこの市歌が合唱されました。歌い継がれている市歌としては、全国的にも古い千葉市歌。当時の情景を思い浮かべながら、新しい時代に向かう先人たちの気概に触れてみませんか。

*市歌は、ホームページで聞くことができます。

千葉市歌 (1番)

千葉市歌

問都市アイデンティティ推進課 ☎245-5660 ㊚245-5476